

第2回日独ソーラーデー

Overcoming Challenges and Advancing Photovoltaic Technologies in Our Countries

2012年11月13日(火)、10:00~17:15

野村コンファレンスプラザ日本橋、6階大ホール

日英同時通訳付き、参加費無料、申込登録制

- 主催：ベルリン日独センター
フラウンホーファー研究機構
フラウンホーファーISE(太陽エネルギーシステム研究所)
- 協賛：独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
独立行政法人 産業技術総合研究所(AIST)
- 後援：ドイツ連邦環境・自然保護・原子炉安全省(BMU)
経済産業省(METI)

<プログラム>

- 09:30 受付開始
- 10:00 開会の挨拶
Dr. フリテリーケ・ボッセ (ベルリン日独センター 事務総長)
Dr. 和坂貞雄 (新エネルギー・産業技術総合開発機構 理事)
Prof. Dr. アイケ・ヴェーバー (フラウンホーファーISE 所長)

セッション1: 太陽光発電のための新しい政治的枠組み

- 10:20 ドイツにおける再生可能エネルギー・とりわけ太陽光発電のチャレンジ
コルネリア・フィルテル (ドイツ連邦環境・自然保護・原子炉安全省)
- 10:40 日本における再生可能エネルギーの現状
村上敬亮 (経済産業省)
- 11:00 今後の持続可能なエネルギーシステムにおける太陽光発電の役割
Prof. Dr. アイケ・ヴェーバー (フラウンホーファーISE)
- 11:20 質疑応答

セッション2: 日独における太陽光発電市場および技術の現状と展望

- 11:30 JPEA PV Outlook 2030
本多潤一 (太陽光発電協会)
- 11:50 ドイツにおける太陽光発電の先端技術のさらなる発展
Dr. ジーモン・フィリップス (フラウンホーファーISE)
- 12:10 日本における太陽光発電技術
Dr. 近藤道雄 (産業技術総合研究所)
- 12:30 質疑応答

12:45 昼食

セッション3: 品質上の問題および系統連携と関連技術

- 14:15 太陽光発電パネルのPID(電位誘発劣化)テスト方法について
Dr. ミヒヤエル・ケール (フラウンホーファーISE)
- 14:35 日本の太陽光発電市場においてドイツ企業が直面する課題
シュテフェン・ストゥーデニー (Qセルズジャパン株式会社)
- 14:55 ドイツの太陽光発電市場において日本企業が直面する課題
Dr. 檜屋勝巳 (ソーラーフロンティア株式会社)
- 15:15 産業用屋根の太陽光発電システム:チャンスおよびチャレンジ
ニコラス・プレング (ソロン・エナジー有限会社)
- 15:35 質疑応答
- 15:50 コーヒーブレイク

セッション4: 太陽光発電の利用促進:太陽光発電技術の受け入れに対する挑戦と展望

- 16:15 市民社会に対するチャレンジ:ドイツにおける太陽光発電と消費者
Dr. ホルガー・クラヴィンケル (ドイツ消費者センター総連盟)
- 16:35 市民社会に対するチャレンジ:日本における太陽光発電と消費者
辰巳菊子 (日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会/経済産業省、調達価格等算定委員会)
- 16:55 質疑応答

17:05 結論

17:15 - 19:00 レセプション(軽食をご用意)

<アクセス>



野村コンファレンスプラザ日本橋
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目4番3号
Phone: 03 3277 0888

- 東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅(A9出口直結予定)徒歩1分
- JR総武本線「新日本橋」駅(1番出口)徒歩1分
- 東京メトロ銀座線・東西線「日本橋」駅(B11出口)徒歩7分
- JR各線「神田」駅(南口)徒歩7分
- JR各線「東京」駅(日本橋口)徒歩7分

<問い合わせ先>

フラウンホーファー日本代表部
E-Mail: event@fraunhofer.jp
Phone: 03 3586 7104